

玉野高校生らお花見会

お年寄りと交流、笑顔

マリンホーム

玉野高校生徒会主催 くりの催しで交流し、計約120人が食堂にの「お花見会」が4日、春のひとときを楽しんだ。老人保健施設・玉野マリンホーム（築港）で、生徒約130人が訪あり、施設を利用する。問。お年寄りは入所者、お年寄りとは生徒が手づ 通所のリハビリ利用者



「春よ来い」

の演奏で幕開け。ダンス部やバトン部は軽快なリズムに合わせ、躍動感あふれる演技を次々に披露した。吹奏楽部が加山雄三さんのヒット曲「メドレー」を奏でると、お年寄りは笑顔で口ずさみ、大きな拍手を送っていた。

学校を挙げての恒例の取り組み。美術部が手掛けた桜の絵が会場に飾られ、華道部は桜の枝を使った生け花を用意。茶道部が抹茶で接待した。運動部各部の生徒はお年寄りに付

「春らしく生き生きとする姿も。通所リハビリに飾られた桜の絵が会場に飾られ、華道部は桜の枝を使った生け花を用意。茶道部が抹茶で喜んでもらえたように「若い人のきびきびと接した。運動部各部よかったです」と話していた。会が終わるころにはお年寄りも生徒もすっかり打ち解け、談笑す

き添い、話し相手になった。バトン部の3年今井望裕さん(17)は「若い人のきびきびとした様子が見ていると気持ちがいい。楽しいお花見になった」と満足した様子だった。

(角南邦彦)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

お花見会で玉野高校吹奏楽部の演奏を楽しむ

玉野マリンホームのお年寄り